

◆ 2016 年 第 37 週(9/12~9/18)の感染症発生動向(届出数)

■全数把握感染症の発生状況

- 1 類感染症 なし
 - 2 類感染症 結核 (高松 1 件)
 - 3 類感染症 細菌性赤痢 (高松 1 件)
 - 4 類感染症 重症熱性血小板減少症候群 (高松 1 件)
 - 5 類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (中讃 1 件)
- 修正 第 35 週 第 2 類感染症 2→4(西讃 結核 0→2)

感染症予防の基本は **手洗い** から調理時や食事の前、トイレの後は石けんと流水でしっかり手を洗いましょう。



■定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス、細菌)に気をつけましょう。
調理や食事の前、トイレの後には石けんと流水でこまめな手洗いをこころがけましょう。
- 流行性耳下腺炎が例年に比べ全国的に流行しています。

2016 年第 37 週の感染症発生動向調査による報告患者総数は 379 人で、前週(326 人)の 116.3%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(4.5→5.4)で増加している。
2. A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(1.6→2.1)で増加している。
3. 流行性耳下腺炎の報告は、県全体(1.2→1.4)で増加している。
4. RS ウイルス感染症の報告は、県全体(0.5→1.4)で増加している。小豆地区と東讃地区を除くすべての地区で前週より増加した。
5. 突発性発しんの報告は、(0.9→0.8)で横ばいで推移している。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	5.4 人	4.5 人	119.0%	4.7 人	2.6 人	○ ↗	○ ↘	○ ↗	○ →	○ ↗	○ ↘
② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.1 人	1.6 人	130.4%	1.2 人	0.4 人	○ ↗	○ ↗	○ ↗	・ ↘	○ ↗	○ ↘
③ 流行性耳下腺炎	1.4 人	1.2 人	114.7%	1.3 人	0.6 人	○ ↗	△ ↗	・ ・	△ ↗	○ →	○ ↗
④ RS ウイルス感染症	1.4 人	0.5 人	253.3%	0.3 人	0.6 人	○ ↗	○ ↗	・ ・	・ ・	○ ↗	○ ↗
⑤ 突発性発しん	0.8 人	0.9 人	87.5%	0.7 人	0.8 人	△ →	△ ↘	○ ↗	△ →	△ →	○ ↗

記号の説明 今週の流行状況: ○流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散発 ・患者発生報告無し
前週との比較: ↑急増 ↗増加傾向 ↘減少傾向 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆ 病原微生物検出情報

細菌	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	検出数	備考
<i>Streptococcus pyogenes</i>	咽頭	2016/9/7	高松	A 群溶連菌咽頭炎	培養	1	
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	咽頭	2016/9/14	東讃	下気道炎	遺伝子検査	1	

ウイルス	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	検出数	備考
Adenovirus 1	糞便	2016/8/25	西讃	腸重積	培養+遺伝子検査	1	
Coxsackievirus B1	咽頭	2016/8/31	西讃	上気道炎	遺伝子検査	1	
Coxsackievirus B4	咽頭	2016/8/29	東讃	ヘルパンギーナ	遺伝子検査	1	
Parechovirus 3	咽頭	2016/8/29	西讃	下気道炎	遺伝子検査	1	
Rhinovirus	咽頭	2016/9/5	西讃	下気道炎	遺伝子検査	1	
Varicellazoster virus	髄液	2016/9/3	中讃	带状疱疹	遺伝子検査	1	

地区別報告状況

Table with columns for Disease Name, Week, and Reporting Numbers by City (Takamatsu, Mimosaka, Higashi-Tsushima, Nishitsushima, Seishima). Includes sub-sections for Pediatric, Ophthalmology, Influenza, and General points.

※ 地区別定点数の内訳

Summary table showing the breakdown of reporting numbers by city and category (Pediatric, Ophthalmology, Influenza, General).

各地区の流行状況

流行警報地区 (Red box)
流行注意地区 (Yellow box)

小豆地区の小児科定数が第10週より2定数→1定数に変更されました。
インフルエンザ定数が第10週より3定数→2定数に変更されました。

年齢別報告状況(人数)

Large table showing age-specific reporting numbers for various diseases across different age groups (from -5 months to 80+).